

令和6年6月14日

報道機関各位

青森県立美術館副館長

AOMORI GOKAN アートフェス 2024 日帰りバスツアー実施のご案内

AOMORI GOKAN アートフェス 2024 実行委員会は、2024年4月13日（土）から9月1日（日）まで青森県内にある5つの美術館・アートセンターで「AOMORI GOKAN アートフェス 2024」を開催中です。

アートフェスの開催に合わせ、「株式会社また旅くらぶ」がアートフェス開催施設と共に各地域にある自然や文化、街並みなど様々なアートに五感で触れる日帰りのバスツアーを企画・実施しています。

つきましては、周知についてご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1 ツアー内容

添付チラシをご参照ください。

2 周知・取材方法

- ・チラシデータの提供も可能です。
- ・ツアーに同行しての取材も可能です。
- ・ツアーの訪問先のみでの取材も可能です。

3 取材申込先

株式会社また旅くらぶ

〒030-0945 青森県青森市桜川 3-12-8 また旅はうす 1F

Mobile : 090-6850-3723 TEL : 017-752-6705 FAX : 017-752-6704

<http://matatabi-club.com>

4 添付資料

- ・日帰りバスツアー募集チラシ

【AOMORI GOKAN アートフェス 2024「つらなりのはらっば」を巡る旅】

報道機関用提出資料（連絡先）	
担当	AOMORI GOKAN アートフェス 2024 実行委員会 事務局（青森県立美術館内） 担当：蓑島、櫻庭
電話番号	017-783-3000
アドレス	bijutsukan@pref.aomori.lg.jp
所属長	青森県立美術館 副館長 境谷 孝司

青森県内5つの美術館・アートセンターによるアートフェス AOMORI GOKAN アートフェス 2024「つらなりのはらっぱ」

AOMORI GOKAN アートフェスは、青森県で現代美術を扱う個性豊かな5つの美術館、アートセンターが連携し開催するアートイベントです。フェスでは青森市、弘前市、八戸市、十和田市に点在し、独自の文化や歴史を培ってきた地域で活動を行う5館が、ゆるやかにつながり、その効果が県全域に波及することを目指します。2024年度のテーマは「つらなりのはらっぱ」。これは青森県立美術館の建築家、青木淳氏が提唱した「原っぱ理論」を基底に、地域に根ざす5館の学芸員が集まりコンセプトやテーマを練り上げました。これは新しい文化芸術ネットワークの在り方を探り、青森県の文化的多様性とその魅力を伝えていく試みでもあります。各館の特徴を活かした展覧会の開催や連携プロジェクトなど、アートを起点に県内各地域にある自然や食、建築など豊かな文化に触れながら青森の魅力を再発見する機会となるでしょう。



A 青森公立大学
国際芸術センター青森 [ACAC]



青 青森県立美術館



+ 十和田市現代美術館



弘 弘前れんが倉庫美術館
©Naoya Hatakeyama



八 八戸市美術館
©Daici Ano



¥ 美術館の入館料は
旅行代金に含まれておりません

各館の入館料は、
直接窓口でお支払いください。
各館の会員、または「AOMORI GOKAN アートフェス 2024 公式ガイドブック (1,300円)」をお買い求めいただくと入館料の割引特典があります。

**青い森鉄道のおトクなきっぷ
「青い森ワンデーパス」
1日乗り放題チケット2,100円**



土・休日と特定期間、青い森鉄道全線の
普通・快速列車自由席が1日乗り降り自由です。
ご利用になる区間によっては、
「青い森ワンデーパス」がおトクです。
詳しくは、青い森鉄道HPでご確認ください。

AOMORI GOKAN アートフェス 2024 旅
「つらなりのはらっぱ」を巡る旅
2024年4月13日(土)から9月1日(日)まで「AOMORI GOKAN アートフェス 2024」が初開催！
県内5つの美術館と共に各地域にある自然や文化、街並みなど
様々なアートに五感で触れる「青森県の旅」をご紹介します。
「アート×花」シリーズに続く企画は、
生活の中にあるアートや県内の現役アーティストの作品鑑賞、作家との交流。
さらには展示とリンクした体験の旅！

アート
×
青森旅

旅行企画・実施／申込み：株式会社また旅くらぶ
協力：AOMORI GOKAN アートフェス 2024 実行委員会
青い森鉄道株式会社



つらなりのはらっぱ

旅行企画・実施／申込み
株式会社また旅くらぶ

青森県知事登録旅行業第2-160号 (一社) 全国旅行業協会会員
国内旅行業務取扱管理者 高木まゆみ

[TEL] 017-752-6705

[FAX] 017-752-6704

〒030-0945 青森市桜川3丁目12-8 (また旅はうす1F)

[営業時間] 午前10時から午後4時

[休業日] 土日祝日



受託販売

青
アート × 青森県立美術館
宮越家ステンドグラス



2024年6月8日(土)、6月16日(日)

宮越家にはステンドグラス作家・小川三知の最高傑作が当時のまま残されており、令和6年春から「離れ・庭園」も公開されました。昼食会場は明治4年に建てられた、太宰治ゆかりの古民家「旧傍島家」です。

料 金：10,000円(税込)

代金に含まれるもの：貸切バス、添乗料、昼食代、宮越家入館料(ガイド付き)

食 事：太宰治ゆかりの古民家「旧傍島家」

集合場所：青森駅9:00 新青森駅9:20

9:00青森駅 — 9:20新青森駅 — 青森県立美術館 — 旧傍島家(昼食) — 中泊博物館 — 宮越家「離れ・庭園」 — 中泊町特産物直売所ピュア — 16:40新青森駅 — 17:00青森駅

青い森鉄道 [行] 7:16八戸駅→8:49青森駅 [帰] 17:23青森駅→18:57八戸駅



弘
アート × 弘前れんが倉庫美術館
白神山地 × マタギ



2024年6月22日(土)

弘前れんが倉庫美術館の企画展、弘前エクステンション#06「白神眼見考」と合わせて、白神山地を肌で体感しに行きます。マタギの話聞きながら世界遺産の径ブナ林を歩きます。昼食は白神山地で山の恵みをいただきます。

料 金：9,500円(税込)

代金に含まれるもの：貸切バス、昼食代、ガイド料、添乗料

食 事：山ごはん

集合場所：青森駅8:30 新青森駅8:50

8:30青森駅 — 8:50新青森駅 — 弘前れんが倉庫美術館 — アクアグリーンビレッジANMON(昼食・マタギの山ごはん) …… 白神山地ブナ林散策(マタギのガイド付) — 道の駅津軽白神 — 17:40新青森駅 — 18:00青森駅

青い森鉄道 [行] 6:35八戸駅→8:10青森駅 [帰] 18:15青森駅→19:49八戸駅



十
アート × 十和田市現代美術館
奥入瀬溪流 × ルピナス



2024年6月23日(日)

十和田市現代美術館企画展「野良になる」を観覧後、手づくり村鯉川郷の見頃を迎えるルピナス、花菖蒲、山野草を鑑賞し、新緑の爽やかな奥入瀬溪流を散策します。

料 金：12,000円(税込)

代金に含まれるもの：貸切バス、入園料、昼食代、ガイド料、添乗料

食 事：食の文化伝承店「鯉川亭」

集合場所：新青森駅8:00 青森駅8:20 七戸十和田駅9:40

8:00新青森駅 — 8:20青森駅 — 9:40七戸十和田駅 — 十和田市現代美術館・アート広場 — 手づくり村鯉川郷(昼食) — 石ヶ戸休憩所【奥入瀬溪流散策・石ヶ戸 …… 馬門岩 — 銚子大滝】 — 17:40青森駅 — 18:00新青森駅

青い森鉄道 [行] 6:35八戸駅→8:10青森駅 [帰] 18:15青森駅→19:49八戸駅



八
アート × 八戸市美術館
種差海岸 × WHARF TANECHI



2024年7月6日(土)、9月1日(日)

八戸市美術館を象徴する空間「ジャイアントルーム」で、八戸を拠点に活動する5人のアーティストが、訪れる人たちと共に、楽しむプロジェクトを展開しています。多くの芸術家をひきつけてきた美しい種差海岸とともに鑑賞。

料 金：8,800円(税込)

代金に含まれるもの：貸切バス、昼食代、ガイド料、添乗料

食 事：種差の新しい食と観光の拠点「WHARF TANECHI」

集合場所：八戸駅 10:20

10:20八戸駅 — 八戸市立美術館 — 種差海岸(天然芝生地散策) …… WHARF TANECHI(昼食) — 葦毛崎展望台 — 蕪島神社 — 16:00八戸駅

青い森鉄道 [行] 8:33青森駅→10:04八戸駅 [帰] 16:25八戸駅→18:00青森駅



弘
アート × 弘前れんが倉庫美術館
弘前の建築 福島 堀江 前川
藤助 佐吉 國男



2024年7月14日(日)

福島藤助、堀江佐吉、前川國男など、名工が手掛けた弘前を代表する建築物を、「旅する弘前」前田優子さんのガイドで巡ります。昼食は「きそば一力」のお蕎麦を旧弘前借行社でいただきます。

料 金：10,000円(税込)

代金に含まれるもの：貸切バス、入館料、昼食代、ガイド料、添乗料

食 事：きそば一力(食事会場は旧弘前借行社)

集合場所：青森駅9:00 新青森駅9:20 弘前駅10:20

9:00青森駅 — 9:20新青森駅 — 10:20弘前駅 — 弘前れんが倉庫美術館 — 弘前銘醸煉瓦倉庫 — 旧弘前借行社(昼食) — 青森銀行記念館 …… 旧弘前市立図書館 — 弘前市民会館 — 木村産業研究所 — 15:30弘前駅 — 16:40新青森駅 — 17:00青森駅

青い森鉄道 [行] 7:16八戸駅→8:49青森駅 [帰] 17:23青森駅→18:57八戸駅



A
アート × 青森公立大学 国際芸術センター青森 [ACAC]
津軽烏城焼 × 田んぼアート



2024年7月20日(土)

世界最長の大登り窯を見学して、茶道美術館で抹茶と季節の和菓子を味わいながら、津軽烏城焼 今井理桂さんの作品に触れていただきます。猿賀公園の蓮の花と、稲穂の青々とした田舎館村の田んぼアートも鑑賞します。

料 金：10,000円(税込)

代金に含まれるもの：貸切バス、昼食代、茶菓代、入館料、添乗料

食 事：創作料理の店蔵よし

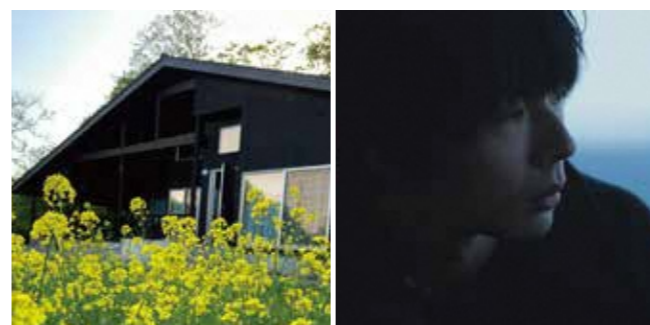
集合場所：青森駅9:00 新青森駅9:20

9:00青森駅 — 9:20新青森駅 — 国際芸術センター青森 — 蔵よし(昼食) — 津軽烏城焼 — 猿賀公園(蓮の花) — 田舎館村役場(田んぼアート) — 17:30新青森駅 — 17:50青森駅

青い森鉄道 [行] 7:16八戸駅→8:49青森駅 [帰] 18:15青森駅→19:49八戸駅



A
アート × 青森公立大学 国際芸術センター青森 [ACAC]
OTTABIO × KOYA



2024年8月20日(火)

青森市のアーティストKOYA(柳谷 航野)さんと一緒に国際芸術センター青森の展示や屋外アートを楽しみ、岩木山麓に佇む1日1組限定の宿OTTABIO(オタービオ)で作品を鑑賞。昼食は神仏と一緒に寛く喫茶空間「めやーばのやかた」でいただきます。

料 金：11,000円(税込)

代金に含まれるもの：貸切バス、昼食代、茶菓代、ガイド料、添乗料

食 事：めやーばのやかた

集合場所：青森駅9:00 新青森駅9:20

9:00青森駅 — 9:20新青森駅 — 国際芸術センター青森 — めやーばのやかた(昼食) — 岩木山神社 — OTTABIO — 16:40新青森駅 — 17:00青森駅

青い森鉄道 [行] 7:16八戸駅→8:49青森駅 [帰] 17:23青森駅→18:57八戸駅

※平日ですが、「青い森ワンデーバス」が特定期間のため使用可能です。



十
アート × 十和田市現代美術館
3匹の犬と11ぴきのねこ × ひまわり



2024年8月24日(土)

十和田市アート広場の「3匹の犬」と三戸町の「11ぴきのねこ」を探しながらガイド付きで街歩き。三戸大神宮では青森市のステンドグラス作家・高橋優子さん作の大型ステンドグラスを鑑賞。山の楽校のひまわり畑も楽しめます。

料 金：10,000円(税込)

代金に含まれるもの：貸切バス、昼食代、ガイド料、添乗料

食 事：山の楽校 農家レストラン

集合場所：八戸駅9:40

9:40八戸駅 — 十和田市現代美術館・アート広場(3匹の犬) — 山の楽校 農家レストラン(昼食) — 三戸大神宮 …… さんのへ街歩き(11ぴきのねこの石像) …… 三戸中央公民館 — 17:30八戸駅

青い森鉄道 [行] 7:52青森駅→9:26八戸駅 [帰] 17:58八戸駅→19:41青森駅

